

平成 1 8 年度
G 科アンケート
報告書

外部評価委員会 学生委員会

目 次

I. アンケート内容	1
I. 1. アンケート用紙	1
I. 2. コード表	2
I. 3. アンケート方法	3
II. アンケート結果	4
II. 1. 調査人数	4
II. 2. 良かったと思う授業の集計	5
II. 2. 1. 教員別集計結果	5
II. 2. 2. 科目別集計結果	6
II. 2. 3. 理由一覧	7
II. 3. 改善して欲しい授業の集計	15
II. 3. 1. 教員別集計結果	15
II. 3. 2. 科目別集計結果	16
II. 3. 3. 理由一覧	17
II. 4. 開講して欲しい科目の一覧	20
II. 5. 大学施設に関する意見の一覧	21
II. 6. 最も良い先生の集計	23
II. 6. 1. 集計結果	23
II. 6. 2. 理由一覧	24
II. 7. その他の意見の一覧	27

I. アンケート内容

I. 1. アンケート用紙

G科アンケート	学年		年	コース名		作成：外部評価委員会 学生評価委員
----------------	----	--	---	------	--	-------------------

Q1 **良かったと思う授業** を授業コードから、担当教員を教員コードから選択して下さい。
また、理由を記述して下さい。（例えば、為になった。面白かった。教員の工夫が感じられた。等）

	授業	担当教員		理由	
1.			→	(	
2.			→	(	
3.			→	(	

Q2 **改善して欲しい授業** を授業コードから、担当教員を教員コードから選択して下さい。
また、理由と改善方法を記述して下さい。（理由と改善方法は必ず記入してください。）

	授業	担当教員		理由	
1.			→	(	
				改善方法	
				(	
2.			→	(	
				改善方法	
				(	

Q3 **開講してほしい科目** がありましたら、記入してください。（複数可）

Q4 事務・図書館・コンピュータ室・体育館・実験棟・食堂・売店等の **大学の施設に対する意見** がありましたら、記入してください。（複数可）

Q5 **最も良いと思う先生** を教員コード（常勤）から選択してください。理由を **必ず** 記入してください。

教員コード		
-------	--	--

Q6 **その他の意見** がありましたら、自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。

I. 2. コード表

授業コード		
1	建設環境工学へのアプローチ	入門
2	建設セミナーA	セミナー
3	建設セミナーB	
4	建設セミナーC	
5	建設環境セミナーA	
6	建設環境セミナーB	数理 情報
7	建設環境セミナーC	
8	数学演習	
9	確率・統計	
10	応用数学、微分方程式	
11	数値計算法	
12	情報システム	
13	プログラミング関連	構造
14	静力学	
15	応用力学	
16	鋼構造学	
17	コンクリート構造学	
18	建設振動学、耐震設計法	水理
19	水理学	
20	流れの科学	
21	水文学	
22	河海工学	土質
23	土質力学	
24	建設基礎工学	
25	応用地質学	材料
26	建設材料学	
27	鉄筋コンクリート工学	
28	道路工学	
29	建設施工法	計画
30	計画数理	
31	建設計画学	
32	建設情報学	
33	都市計画、地域・都市計画	
34	交通計画	
35	プロジェクト評価	
36	建設マネジメント	
37	交通プロジェクトの評価	

授業コード		
38	測量学	測量
39	測量実習	
40	空間情報学	
41	画像解析・リモートセンシング	
42	水圏の環境	環境
43	気圏・地圏の環境	
44	生物圏の環境	
45	生態系のデザイン	
46	水の生態学	
47	景観工学	
48	環境工学	
49	衛生工学	
50	経済・政策と環境	
51	環境アセスメント	建築
52	建築学概論	
53	建築構法	
54	ランドスケープデザイン	
55	住居論	
56	建築計画学	
57	建築史	
58	建築デザイン論	
59	建築とアートワーク論	
60	建築環境工学	実験
61	建築構造学	
62	建築設計	
63	構造実験	
64	水理実験	製図
65	土質実験	
66	材料実験	
67	基礎製図	
68	設計製図、設計製図A	仕事
69	図形処理、設計製図B	
70	空間デザイン、設計製図C	
71	インターンシップ	

教員コード		
1	有田	常勤
2	井浦	
3	岩城	
4	高田	
5	近津	
6	中井	
7	中尾	
8	松井	
9	見村	
10	安田	
11	藤波	
12	武村	
13	根本	
14	石澤	非常勤
15	井上(道路工学)	
16	牛島(建設マネジメント)	
17	内田(材料)	
18	大嶋(測量、製図)	
19	國井(測量)	
20	勝又(建築とアートワーク)	
21	金子(交通計画)	
22	日鼻(環境アセス)	
23	坂口(都市計画)	
24	佐藤正(土質)	
25	滋賀(建築史)	
26	志村(景観)	
27	清野(環境系)	
28	高瀬(建築設計)	
29	日比野(計画数理)	
30	藤井(建築環境)	
31	松井(建設施工)	
32	松平(ランドスケープ)	
33	吉田(土質)	
34	吉本(衛生)	
35	藤本(情報システム)	
36	樋口(土質)	
37	その他	

I. 3. アンケート方法

① 対象者

- ・ 建設環境工学科 1 年生と 2 年生と 3 年生と 4 年生。
- ・ 建設環境工学科 1 年生には Q 3、Q 4、Q 6 のみ。

② 調査方法

- ・ 建設環境工学科 4 年生の学生には各研究室にアンケート用紙を配布し、記入してもらう。
- ・ 建設環境工学科 1, 2, 3 年生については、必修科目時にアンケートを実施し、収集する。

③ 調査期間

- ・ 1 年生：平成 18 年 12 月 18 日（月）4 限（基礎製図）
- ・ 2 年生：平成 18 年 12 月 5 日，12 日（火）2 限（図形処理）
- ・ 3 年生：平成 18 年 12 月 8 日，15 日（金）3 限（水理実験）
- ・ 4 年生：平成 18 年 12 月 5 日～15 日

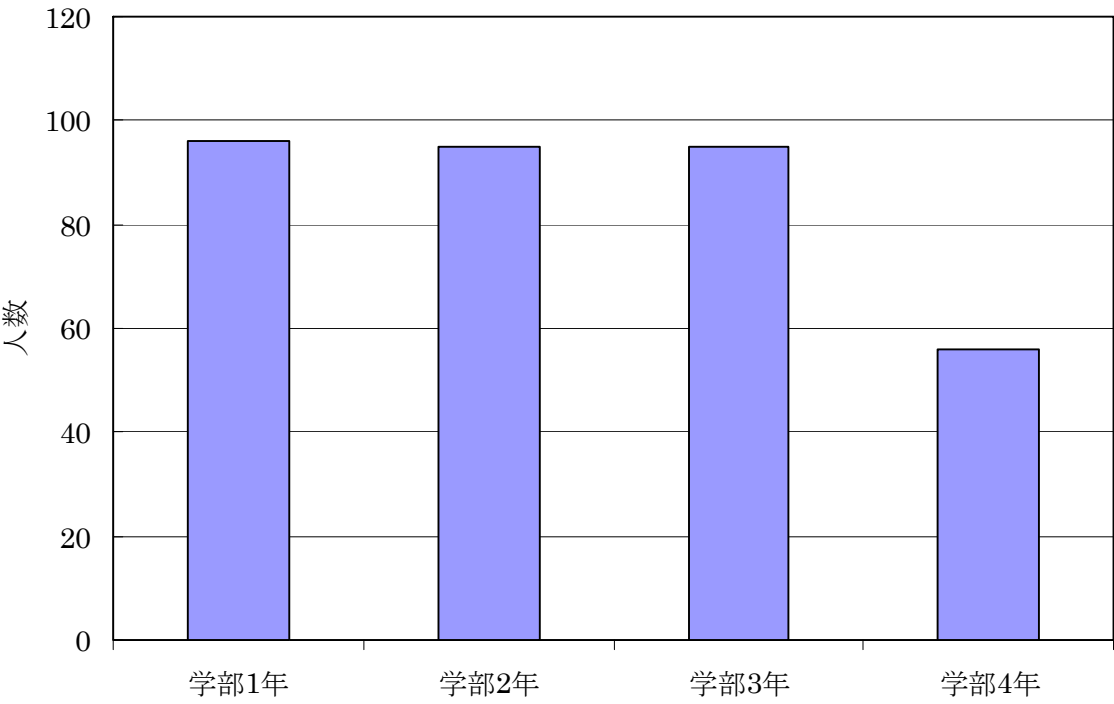
Ⅱ. アンケート結果

Ⅱ. 1. 調査人数

調査人数を表Ⅱ.1.1. と 図Ⅱ.1.1. に示す。

表Ⅱ.1.1. 調査人数

学部1年	学部2年	学部3年	学部4年	計
96	95	95	56	342



図Ⅱ.1.1. 調査人数

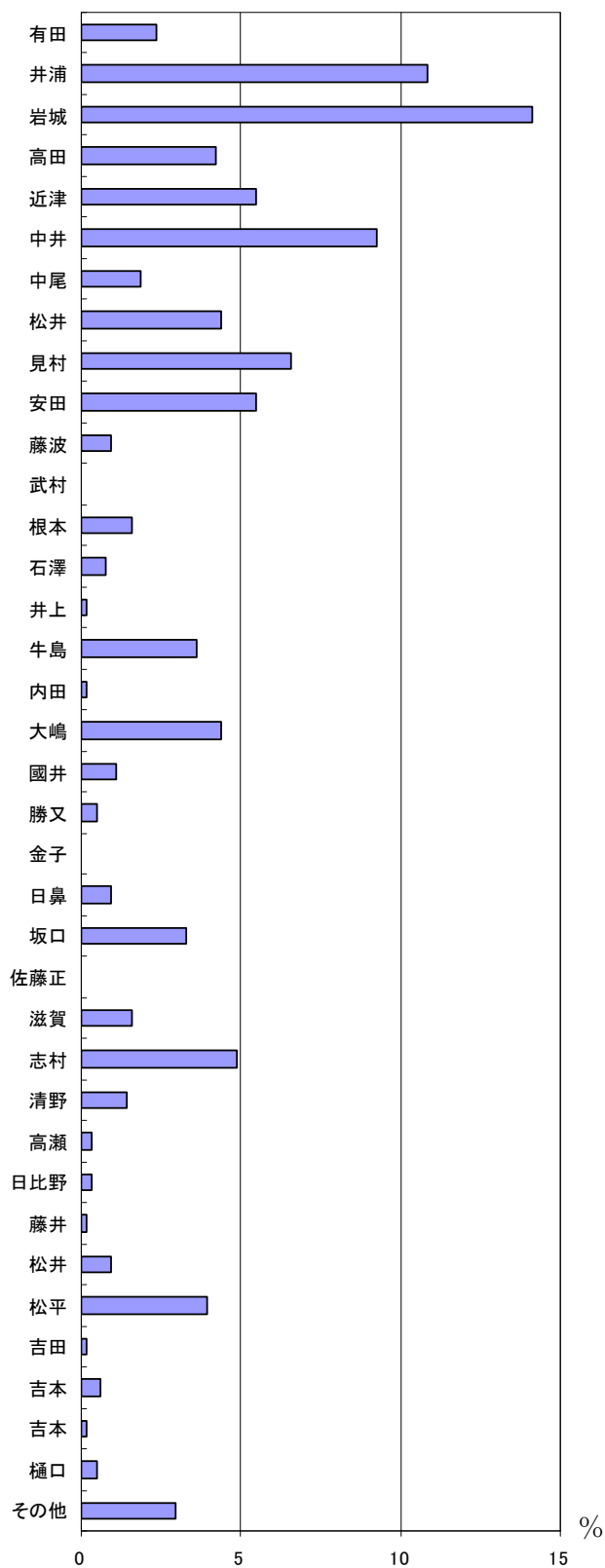
Ⅱ. 2. 良かったと思う授業の集計

Ⅱ. 2. 1. 教員別集計結果

「良かったと思う授業」について教員別にまとめた結果を表Ⅱ.2.1.と図Ⅱ.2.1.に示す。

表Ⅱ.2.1.

教員	%
有田	2.4
井浦	10.8
岩城	14.1
高田	4.2
近津	5.5
中井	9.3
中尾	1.9
松井	4.4
見村	6.6
安田	5.5
藤波	0.9
武村	0.0
根本	1.6
石澤	0.8
井上	0.2
牛島	3.6
内田	0.2
大嶋	4.4
國井	1.1
勝又	0.5
金子	0.0
日鼻	0.9
坂口	3.3
佐藤正	0.0
滋賀	1.6
志村	4.9
清野	1.4
高瀬	0.3
日比野	0.3
藤井	0.2
松井	0.9
松平	3.9
吉田	0.2
吉本	0.6
吉本	0.2
樋口	0.5
その他	3.0



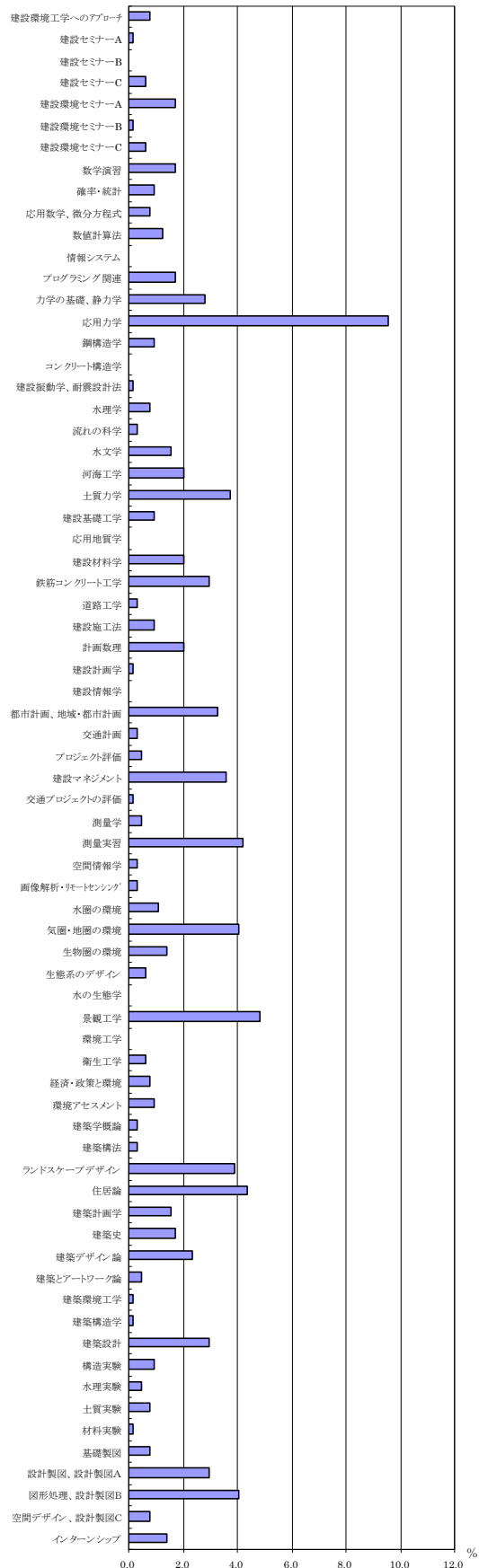
図Ⅱ.2.1.

Ⅱ. 2. 2. 科目別集計結果

「良かったと思う授業」について授業別にまとめた結果を表Ⅱ.2.2.と図Ⅱ.2.2.に示す。

表Ⅱ.2.2.

授業	%
建設環境工学へのアプローチ	0.8
建設セミナーA	0.2
建設セミナーB	0.0
建設セミナーC	0.6
建設環境セミナーA	1.7
建設環境セミナーB	0.2
建設環境セミナーC	0.6
数学演習	1.7
確率・統計	0.9
応用数学、微分方程式	0.8
数値計算法	1.3
情報システム	0.0
プログラミング関連	1.7
力学の基礎、静力学	2.8
応用力学	9.5
鋼構造学	0.9
コンクリート構造学	0.0
建設振動学、耐震設計法	0.2
水理学	0.8
流れの科学	0.3
水文学	1.6
河海工学	2.0
土質力学	3.8
建設基礎工学	0.9
応用地質学	0.0
建設材料学	2.0
鉄筋コンクリート工学	3.0
道路工学	0.3
建設施工法	0.9
計画数理	2.0
建設計画学	0.2
建設情報学	0.0
都市計画、地域・都市計画	3.3
交通計画	0.3
プロジェクト評価	0.5
建設マネジメント	3.6
交通プロジェクトの評価	0.2
測量学	0.5
測量実習	4.2
空間情報学	0.3
画像解析・リモートセンシング	0.3
水圏の環境	1.1
気圏・地圏の環境	4.1
生物圏の環境	1.4
生態系のデザイン	0.6
水の生態学	0.0
景観工学	4.9
環境工学	0.0
衛生工学	0.6
経済・政策と環境	0.8
環境アセスメント	0.9
建築学概論	0.3
建築構法	0.3
ランドスケープデザイン	3.9
住居論	4.4
建築計画学	1.6
建築史	1.7
建築デザイン論	2.3
建築とアートワーク論	0.5
建築環境工学	0.2
建築構造学	0.2
建築設計	3.0
構造実験	0.9
水理実験	0.5
土質実験	0.8
材料実験	0.2
基礎製図	0.8
設計製図、設計製図A	3.0
図形処理、設計製図B	4.1
空間デザイン、設計製図C	0.8
インターンシップ	1.4



図Ⅱ.2.2.

Ⅱ. 2. 3. 理由一覧

「良かったと思う授業」の理由を教員別にまとめた結果を表Ⅱ.2.3.に示す。

表Ⅱ.2.3. 理由一覧（その1）

教員	授業	理由
有田	数学演習	面白かった
		簡単だった
		数学が好きだったから
	水理学	為になった
		おもしろかった
	流れの科学	教え方が素晴らしかった
		為になった
	水圏の環境	身近なことをより詳しく知ることができ面白かった
		すごく興味のある内容だったから
		わかりやすく理解が深まった
		面白かった
	水理実験	興味があった分野だったから
		環境コース志望だったので、もともと水環境には興味があったから。
		ルートのまとめ方の勉強になった
井浦	建設環境工学へのアプローチ	面白かった
	建設セミナーC	実際にやってみる作業が多く面白い。グループでできるのも良い
		ためになる
		行動するときの考え方を学んだ
	建設環境セミナーC	楽しい
		人前で話す機会ができ、ためになった
		新しい考え方だった授業なので面白かった。教え方がうまかった
	数学演習	やる内容が実用的で面白い
		普段習わないことで面白かった
		証明が多かったので、公式などの原理がわかった
	応用数学、微分方程式	証明が多かったので、公式などの原理がわかった
		数学が好きだから
		とても難しい授業だったが、とてもわかりやすく教えてくれた
		先生がわかりやすく板書や説明してくれた
		やり応えがある
		おもしろかった
	応用力学	身近に関連させて授業を行うので退屈でなく集中しやすい
		簡単でした
		言っていることが理解できた
		楽しかった
		よかった
		授業内容がわかりやすかった
		基礎教科だから
		構造の知識が深まった
		計算が楽しい、面白い。生徒が授業に参加できる
		授業内容がわかりやすかった
		構造の知識が深まった
		計算が楽しい、面白い。生徒が授業に参加できる
		ていねい
		黒板や教え方がわかりやすかった。
		構造物の変位の求め方など、これから役に立ちそうだった
		テストも多く、難しかったがとても役に立った
		難しかったけど面白い
		明快でわかりやすかった
		授業がうまい
		集中できるような授業の方式で教え方がうまかった
		前回の復習から始まり、演習で終わるところが良い
		先生が丁寧に教えてくれた
		授業が丁寧にわかりやすかった
		為になった
		難しかったが、為になった
		難しかったが勉強する習慣がついた
		説明がよかった
		力がどのように働くかモデルを使い説明してくれわかりやすい
		教師が熱心に教えてくれた。

表Ⅱ.2.3. 理由一覧（その2）

教員	授業	理由
岩城	建設環境工学へのアプローチ	学科のイメージがつかめた
	建設環境セミナーA	椅子作りが面白かった 作ることが楽しい
	建設計画学	知りたいことを知ることができた
	建築学概論	簡易だった
	住居論	面白かった
		興味を持てた。パワーポイントの画像が多くてよい
		それぞれの建築家の考え方がわかりやすい
		いろいろな建築物が見れた
		いろんな建物、建築家を知ることができた
		興味を持てた。パワーポイントの画像が多くてよい
		それぞれの建築家の考え方がわかりやすい
		いろいろな建築物が見れた
		授業内容が面白かった
		ライトやコルビジエのことを知ることができた
	建築計画学	楽しい
		簡易だった
		住居の面白さを知った。
		建築に興味を持つのに視覚的で分かりやすく、ためになる。
		建築の計画法が聞けて面白い
		建築する上で、知っておかなければならないことをわかりやすい授業で学べたため
	建築デザイン論	説明がわかりやすかった
		勉強になった
		勉強になった
		面白かった。
		非常に興味深いものを見れるから
		興味を持てた。パワーポイントの画像が多くてよい
	建築設計	知識が増えた
		デザインを通して建築を学ぶことができた
		とても興味がわいた
		意匠を学ぶ機会が授業であるとうれしい
		建築家のこだわりを感じた。
		建築をやっているという実感が得られた
		自分のやりたいことから面白かった
		設計のノウハウがわかる
		ためになった
		とても大変だったけどとても楽しかった
		やりたい授業だったから
		苦しんだ分、ためになったと思うから
		設計を通して物作りの楽しさを味わえたから
		大変だったが勉強になった
		自分で設計をして模型を作ったりして面白かった
		丁寧にアドバイスしてくださる。内容も面白い
		楽しかった
		設計の楽しさを知った
		設計の手順、デザイン方法など凝縮されていたから
	図形処理、設計製図B	大変だったけど楽しかった
	空間デザイン、設計製図C	敷地の様子の映像を見せてくれるなどの工夫が感じられた
		設計を通して建築に対して学ぶことの多さを知った
高田	確率・統計	わかりやすかった
		先生の工夫が感じられた。資料をアップしてくれる
	計画数理	わかりやすかった
		ためになった
		面白かった
		授業のやり方がうまくわかりやすい
		勉強しやすかった。生徒に合わせて授業をしてくれる
		授業のやり方がうまくわかりやすい
	交通計画	勉強しやすかった。生徒に合わせて授業をしてくれる
		面白かったから
	プロジェクト評価	為になった
	交通プロジェクトの評価	企業などがプロジェクトを進めるために必要なことだったため。授業がわかりやすかった
		国際的な考え方がよい
	経済・政策と環境	金儲けに興味があったので
		高田先生の授業はスマートでやる気が沸く
		授業内容が面白かった
		スライドが見やすかった
		工夫してあった
		わかりやすかった

表Ⅱ.2.3. 理由一覧（その3）

教員	授業	理由
近津	建設環境工学へのアプローチ	熱意があった
	建設セミナーA	面白かった
	建設環境セミナーA	面白かった。グループでの作業で団結力が深まった
	数値計算法	プログラミングによる知識が増したため
		藤波先生が主に授業をしてくれていて、藤波先生の教え方が丁寧でよかった
		コンピュータプログラムの深いところまで学ぶことができた
	測量学	プログラムが便利だと気付いた
		面白かった
	測量実習	為になった
		面白かった
実際に体験できたので楽しかった。ためになった。面白かった		
初めて使用する器具に興味を持ったため		
外での実習の授業がおもしろかった。一年時の一番の思い出である		
実習をする事で、体で覚えられる		
計算問題を解くのが楽しかった		
空間情報学	インターンシップ前の準備みたいな現場研修で、受けていてよかったと思った	
	楽しいから	
	実際に器具に触れて、いい経験になった	
画像解析・リモートセンシング	測量が現場以外でも様々な分野に使われることを知ることができた	
	Sだったから	
中井	数学演習	授業内容がそこそ良かったから
	水理学	おもしろかった
	水文学	分かりやすく解説してくれた。教え方が上手い
		水の現象がよくわかった
		教え方が素晴らしかった
		授業内容が面白かった
		わかりやすかった
		授業らしい授業
		面白かった
		授業の内容を非常に簡潔に分かりやすく晩書してくれるので理解しやすい
	河海工学	研究のための基礎知識を学べた
		興味のある分野であったし、説明がわかりやすかったから
		毎回教科書とは別の資料も配布し、内容も教科書頼みではなく、理解しにくい点に関する丁寧な補足があった
		興味があったので、面白かった
		波にはいろいろな種類があり、知らない知識が深まった
		ノートをとる量は多いが、無駄がなくわかりやすいため
		為になった
		水に対する知識が深まった
	水圏の環境	15週(テスト含む)の授業の中で、より重要なものを適切かつわかり易い講義で、この分野に関しては理解を深めることができた
説明が丁寧で分かりやすく、興味を持ちやすかった		
授業の内容を非常に簡潔に分かりやすく晩書してくれるので理解しやすい		
演習問題で回毎の理解を深められた		
文字が多いが、勉強になってためになる		
苦手だと思ったのに理解できた		
ノートがわかりやすかった		
時間通りに授業に来てくれて授業中にうるさい学生を注意してくれる		
気圏・地圏の環境	型にはまった教科書だけの授業じゃなく配布物でも対応してくれる	
	はっきりした声で聞き取りやすい	
	説明がわかりやすい。先生が熱心である	
	分かりやすく、理解できた。話し方が上手い	
	面白かった	
	説明がわかりやすい。先生が熱心である	
	分かりやすく、理解できた。話し方が上手い	
	字がきれいでノートもとりにやすく、わかりやすい説明だった	
	今まで関わらなかったものに対して興味をもてた	
	地味ながらも、丁寧にわかりやすく教えてくれた	
	きちんと黒板にまとめていてノートがとりやすかった	
	黒板の使い方が一番上手で、中井先生の授業はどれもよい	
	難しかったが、ためになった	
	授業らしい授業	
	理論も交えてわかりやすく環境について理解できた	
	生物圏の環境	地球のことに興味があったから
演習問題で回毎の理解を深められた		
担当教員の教え方が非常にわかりやすかった		
水理実験	学問についての興味がわいた	

表Ⅱ.2.3. 理由一覧（その4）

教員	授業	理由
中尾	プログラミング関連	ためになった。将来の為に確実にスキルアップした
		面白かった。パソコンの勉強になった
		パソコンの理解が深まった
		面白かった
		今後、役に立つと思うから
		出席点が高いから
	建設振動学、耐震設計法	理解できたから
松井	建築学概論	耐震の知識などで幅広く学べた
	建築構法	ビデオがわかりやすかった
		興味を持てた
	力学の基礎、静力学	難しいから
		基礎教科だから
		構造の知識が深まった
		楽しかった
		力学の基礎を学べる
		集中できた
		先生の説明がわかりやすい
		力学のすばらしさがわかったから
		教え方もうまく、解けたときの達成感。
		高校までの物理とは違い、身近に生活している中にあるものを勉強できるのがよかった
		ためになったから
		難しかった
		構造計算の基礎を学べた
	応用力学	楽しかった
		為になった
		わかりやすいから
		先生がよく、わかりやすかった
		単位取得にはとても苦労したが、土木の基礎科目として学んでよかった
		難しかった
見村	鋼構造学	楽しかった
		毎回演習をやってくれていたののでわかりやすかった
		材料や構造が好きだから
		勉強している気になれた
		今後の為になる計算などを教わったから。わかりやすかった
	建設材料学	材料の知識が深まった
		興味を持てた
		材料の知識が深まった
		建設材料の基本的な役割、耐久性を知ることができた
		面白かった
		少し興味をもって受けられた
		先生がとても親切だった
		詳しく話をしてくれるから
		これから土木を勉強していく上で、とてもためになった
		これからためになると思う
	鉄筋コンクリート工学	飽きない
		鉄筋、コンクリートに興味を持てた。説明がわかりやすい
		鉄筋、コンクリートに興味を持てた。説明がわかりやすい
		演習がわかりやすかった
		きちんと黒板に図を描いて説明してくれてわかりやすかった
		為になった
		材料や構造が好きだから
		今後の為になる計算などを教わったから。わかりやすかった
		いろいろと関係がわかったから
		落ち着いた授業で、実際の計算設計が面白かった
		講義が丁寧で、演習も院生がよく見て下さる。よく分かるためになる授業
		今後社会のために活かせると思ったから
	建築構造学	材料や構造が好きだから
	構造実験	実際に自分たちで見て、考えられたのがよかった

表Ⅱ.2.3. 理由一覧（その5）

教員	授業	理由
安田	建設環境セミナーA	面白かった
	土質力学	基礎教科だから
		授業がていねい
		分かりやすかった。とても丁寧に教えてくれる
		土質力学はためになった。土について学ぶのは面白かった
		実際の写真などをスライドで見せてくれた
		為になった
		自分にこの科目が合っていたから
		丁寧に説明してくれるから
		これから安研に入るから
		わかりやすくおもしろかった
		現地での実体験や専門分野の詳しい説明によって興味が持てた。演習の時間を十分に確保している
	頑張ったから	
	土の原理がわかって面白かった	
	演習を解くことによってわかる	
建設基礎工学	先生がまじめだった	
	マニアック	
	ためになった	
土質実験	授業が分かりやすく、テストも簡単だったから	
	実験自体は時間がかかるけど面白い	
	インターンシップ	職場体験することで就活をする意欲がわいた
藤波	数値計算法	授業内容は難しかったが、プログラミングに興味を持った
		わかりやすかった
		プログラムについて少し理解が深まったため
根本	プログラミング関連	熱心だった
	建設環境セミナーA	質問した時の対応がよい
	建築設計	作るのが面白かった
根本	設計製図、設計製図A	楽しかったので
		丁寧にアドバイスしてくださる。内容も面白い
		まあよかった
	インターンシップ	初めて自分で考えて作ったから
石澤	構造実験	興味がわいた
		働くことを実感できた
		相談に乗ってもらえたので
		とても親切でわかりやすかった
		梁やトラスの応力、ひずみを求めるのが面白かった
		授業そのものというよりは、担当教員がよかった。学生が分からないと思うことでも、その学生のレベルに合わせて答えてくれた
井上(道路工学)	道路工学	実験の発表が面白かった
		道路設計が面白かった。自主性が養われた

表Ⅱ.2.3. 理由一覧（その6）

教員	授業	理由
牛島（建設マネジメント）	建設マネジメント	将来役に立つ
		会社をよく知る機会になった
		社会にでてからのことや、人生において役立つ話が多い
		建設に関することだけでなく、精神的なものを学べる
		厳しいことをいうところもあったけれど、本当のことを言ってくれてよかった。実際の現場の内容も含まれていてよかった
		役に立つ話をしてくれた
		為になる話が聞けた
		細かいところまで教えてくれて、勉強になった
		実務に関する話が聴けた
		人生について学んだ
		熱意があった
		先生が熱い人で、実社会で為になることを多く教えてくれた
		意味のある授業だった
		実際今起きていることなど、建設業のことをよくも悪くも企業の視点での話は非常に面白かったため
		業界の情報を聞くことができた
		授業の内容はもちろん、就職や社会人になった時の心構えなどがためになった
		実際にためになる話が多かった
		ひたすら説明するのではなく、実社会で役立つ部分をピックアップしている。生徒のこともしっかり見ているので、教室の雰囲気もよかった
		授業に非常に熱意を持ち取り組んでいた
		教員からの熱意がすごく感じられた。ためになる話をたくさんして下さったから
内田（材料）	基礎製図	土木の仕事の現場での環境保全の大切さが分かったから ためになった
大嶋（測量、製図）	基礎製図	プリントを配ってくれてとってもわかりやすかった 面白かった ためになった
	設計製図、設計製図A	わかりやすかった
		ためになった。CADを学べた。面白かった
		為になった。面白かった
		製図を自由に自分のペースで書かせてくれた
	図形処理、設計製図B	面白かった
		設計などをすることに興味があったから。
		おもしろかったから
		ためになった。細かいところも自分でやってから教えてくれる。楽しい
	空間デザイン、設計製図C	楽しかった
		学生の質問に対して、とても丁寧に答えてくれ、疑問点を残さず講義を終えることができた
		社会に出たらCADソフトは必ず使うと思うのでためになった。
		作るのが楽しかった
國井（測量）	測量学	作業が遅くても急かされないの自分のペースで作業ができる
	測量実習	手書きの製図で一番力を入れているのはこの授業だった。実際に計算を行ったのも良かったから やさしく理解しやすく教えてもらえたので
勝又（建築とアートワーク）	建築とアートワーク論	いろいろと教えてもらったから
		面白かった 先生が親しみやすく接してくれた。実際に体験できた。面白かった 様々な世界の建築を知ることができた。ライト作りも楽しかった 建築・芸術分野の科目として初めて学んだから楽しかった 面白かった
日鼻（環境アセス）	環境アセスメント	もともと興味のある分野だったから
		興味のわく授業内容だった。面白かった
		京都会議にかかわった人の話が聞けてよかった
		おもしろかった ためになった 環境について重要なことを分かりやすかったから
坂口（都市計画）	都市計画、地域・都市計画	将来役に立つ
		都市計画やまちづくりに対して興味が深まった
		実際に自分で行ったプロジェクトなどを使い説明してくれてわかりやすかった
		授業に飽きない。話がわかりやすい
		グループ討論など、他にあまりない講義で面白かった
		ワークショップや企業の人の立場で知ることができた
		面白かった
		具体的な事例を用いていてわかりやすかった
		実際の街づくりでどのようなことが行われているかわかった
		実際に自分達で都市計画を考えていく、というようなことが多いから
		ためになったし、おもしろかった。
		すごく興味が湧く授業だった。
		実際の現場の事例などが聞けて面白かった。質問に丁寧に答えてくれた。
		現場の仕事の経験を織り交ぜながら、授業をしてくださったので理解しやすかった。
		ワークショップなど、先生の工夫が感じられた。
		毎回の授業内容に興味を持てた。

表Ⅱ.2.3. 理由一覧（その7）

教員	授業	理由
滋賀(建築史)	建築史	新鮮さがあった
		歴史的な建築に興味があったため
		幅広い内容で興味深かった
		集中できた
		面白かった
志村(景観)	景観工学	ためになったから
		就職についてなどの話をしてくれたから
		単位は落としてしまったが、とても為になった
		授業内容が楽しかった
		景観の大切さがわかった
		建物をつくるのに景観が大切と知り為になった
		景観に対する大切さや経済効果などがわかった
		面白く、為になった
		授業自体に興味があった。モチベーションをあげてくれた
		単純にもっとやってほしい
		興味を持てたから
		景観がよくわかった
		興味深い話を聞いた
		非常勤の先生なので新鮮だった
		景観について細かいところまで学べた
		面白かったし、為になったのでもっと時間を増やしてほしい
		これからとても注目を受けるような内容だった
		景観に興味を持った
		実務に関する話が聴けた
		きれいな写真や映像が見れてよかった
		土木・建築に対する考え方がかわったから(土木のデザインなど)
		なかなか勉強できないことだと思う。もっと深くやってほしい
		受けていて楽しかった。もっと増やしてほしい
		日本をよりよい国にしようと思うことができたから
		教員の熱意が授業を面白くさせていたから
		興味がある分野で、教員にも熱意が感じられた
		とても面白かった。いろいろな写真が見れてとてもためになった
		興味を持てる内容であった
		聞き取りやすかった
清野(環境系)	生物圏の環境	自然、生態に関して学べた
		おもしろかった
		課外授業が為になり面白かった
		授業内容が面白かったのに加え、現場見学がとてもためになってよかった。
		足尾砂防ダムの見学に行けたのがよかった。
高瀬(建築設計)	建築設計	面白かった。現場見学はためになった。
		理解しやすかった。
	生態系のデザイン	自然、生態に関して学べた
		授業内容が面白かったのに加え、現場見学がとてもためになってよかった。
		足尾砂防ダムの見学に行けたのがよかった。
		面白かった。現場見学はためになった。
日比野(計画数理)	計画数理	わかりやすい説明だった
藤井(建築環境)	建築環境工学	若いのでものの見方が好き
松井(建設施工)	建設施工法	ていねい
		建設界の現状を学べた
		ためになった。
		とてもためになった。企業の話聞かせてもらったので参考になった。
		とても興味を持てた。
		就職に役立った。
		楽しかったから

表Ⅱ.2.3. 理由一覧（その8）

教員	授業	理由
松平(ランドスケープ)	ランドスケープデザイン	ためになった
		とても興味深く先生の話がうまかった
		話がとても面白かった
		興味深い話が聞けた 楽しかった
		面白かった。興味が持てた。理解が深まった。ためになった
		ためになった
		興味深い話が聞けた 楽しかった
		教え方が素晴らしかった
		映像などで見やすい
		ランドスケープの理念が理解できた
		建築家の半生などがわかり面白かった
		最高
		興味を持てたから
		とても熱意が感じられて興味を持つことができた
吉田(土質)	土質実験	庭園と建築のつながりや、庭園への理念などが興味をそそった
		担当教員が熱意を持って教えてくれた
吉本(衛生)	衛生工学	面白かった
		微生物の視点でわかりやすく説明してくれた
		もともと興味のある分野だったから
		自分の勉強したかったことを学べたから
吉本(情報システム)	プログラミング関連	授業が面白かった
樋口(土質)	土質実験	親切に対応してくれる
その他	建設環境工学へのアプローチ	面白かった。先生がやさしい
		ためになった
		簡単だったから
		担当教員関係なしに、コースを選ぶための良い参考になったから。
		本物の機材を体験できた
	測量実習	話が面白かった
		実験を楽しく学ぶことが出来た
		為になったし面白かった
	図形処理、設計製図B	授業内容がよい。楽しい
		授業内容がよい。楽しい
	インターンシップ	業界がわかる
		インターンを単位として認めてくれるのは、学外での活動を評価してくれ、良いと思った
		反面教師的な部分でよかった
		仕事を体験できてよかった
		現場の仕事に携わることができて勉強になった
		職業体験ができたなか楽しかった

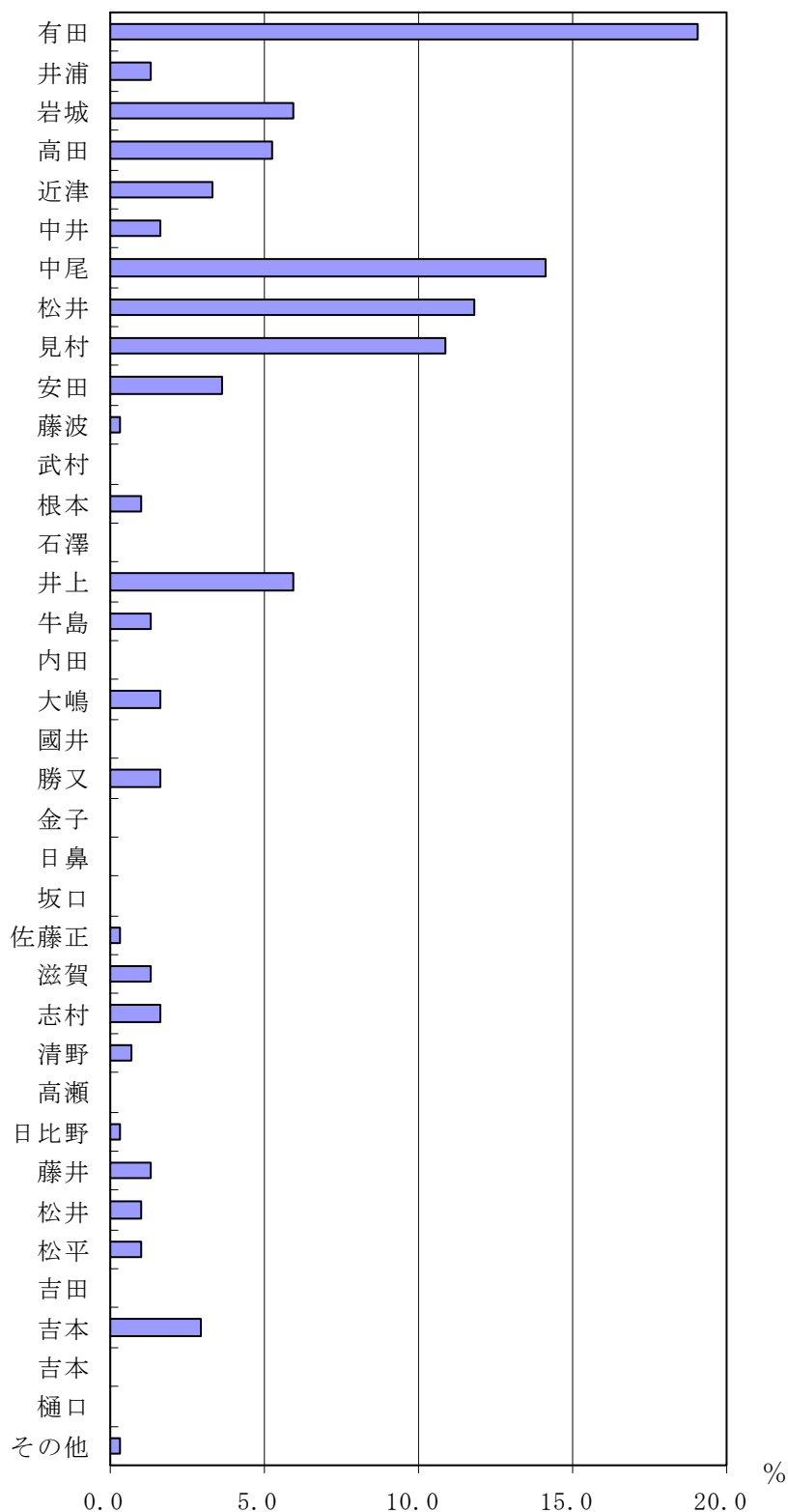
Ⅱ. 3. 改善して欲しい授業の集計

Ⅱ. 3. 1. 教員別集計結果

「改善して欲しい授業」について教員別にまとめた結果を表Ⅱ.3.1.と図Ⅱ.3.1.に示す。

表Ⅱ.3.1

教員	%
有田	19.1
井浦	1.3
岩城	5.9
高田	5.3
近津	3.3
中井	1.6
中尾	14.1
松井	11.8
見村	10.9
安田	3.6
藤波	0.3
武村	0.0
根本	1.0
石澤	0.0
井上	5.9
牛島	1.3
内田	0.0
大嶋	1.6
國井	0.0
勝又	1.6
金子	0.0
日鼻	0.0
坂口	0.0
佐藤正	0.3
滋賀	1.3
志村	1.6
清野	0.7
高瀬	0.0
日比野	0.3
藤井	1.3
松井	1.0
松平	1.0
吉田	0.0
吉本	3.0
吉本	0.0
樋口	0.0
その他	0.3



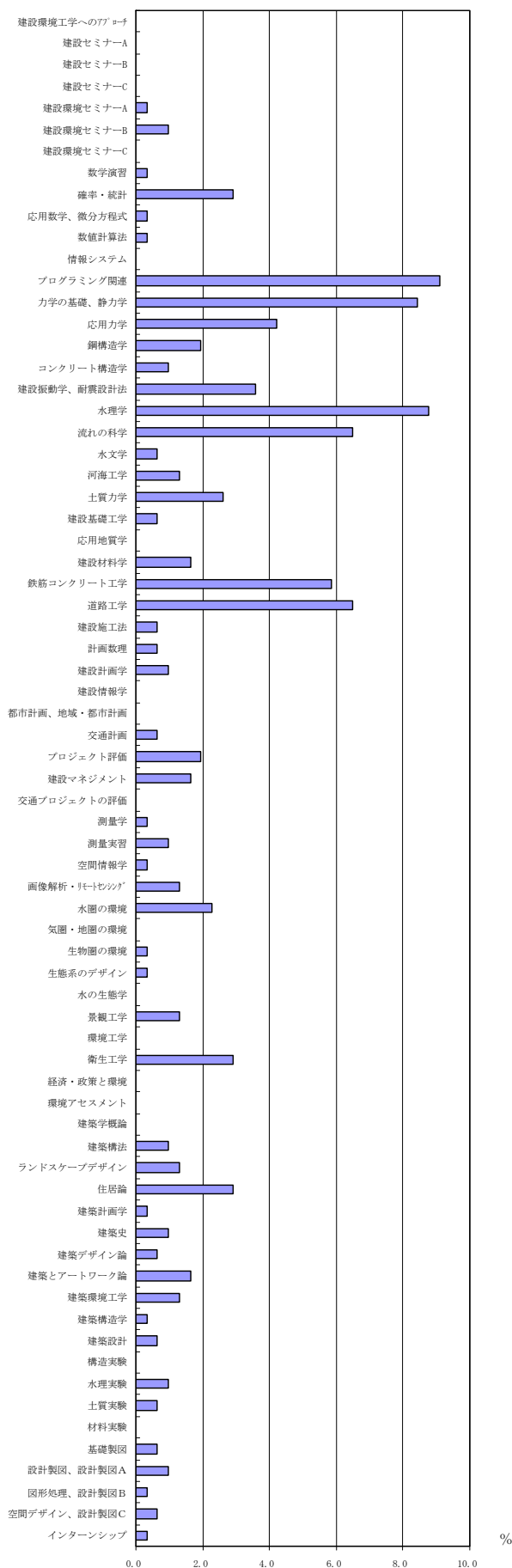
図Ⅱ.3.1

Ⅱ. 3. 2. 科目別集計結果

「改善して欲しい授業」について授業別にまとめた結果を表Ⅱ.3.2.と図Ⅱ.3.2.に示す。

表Ⅱ.3.2

授業	%
建設環境工学へのアプローチ	0.0
建設セミナーA	0.0
建設セミナーB	0.0
建設セミナーC	0.0
建設環境セミナーA	0.3
建設環境セミナーB	1.0
建設環境セミナーC	0.0
数学演習	0.3
確率・統計	2.9
応用数学、微分方程式	0.3
数値計算法	0.3
情報システム	0.0
プログラミング関連	9.1
力学の基礎、静力学	8.4
応用力学	4.2
鋼構造学	1.9
コンクリート構造学	1.0
建設振動学、耐震設計法	3.6
水理学	8.8
流れの科学	6.5
水文学	0.6
河海工学	1.3
土質力学	2.6
建設基礎工学	0.6
応用地質学	0.0
建設材料学	1.6
鉄筋コンクリート工学	5.8
道路工学	6.5
建設施工法	0.6
計画数値	0.6
建設計画学	1.0
建設情報学	0.0
都市計画、地域・都市計画	0.0
交通計画	0.6
プロジェクト評価	1.9
建設マネジメント	1.6
交通プロジェクトの評価	0.0
測量学	0.3
測量実習	1.0
空間情報学	0.3
画像解析・リモートセンシング	1.3
水圏の環境	2.3
気圏・地圏の環境	0.0
生物圏の環境	0.3
生態系のデザイン	0.3
水の生態学	0.0
景観工学	1.3
環境工学	0.0
衛生工学	2.9
経済・政策と環境	0.0
環境アセスメント	0.0
建築学概論	0.0
建築構法	1.0
ランドスケープデザイン	1.3
住居論	2.9
建築計画学	0.3
建築史	1.0
建築デザイン論	0.6
建築とアートワーク論	1.6
建築環境工学	1.3
建築構造学	0.3
建築設計	0.6
構造実験	0.0
水理実験	1.0
土質実験	0.6
材料実験	0.0
基礎製図	0.6
設計製図、設計製図A	1.0
図形処理、設計製図B	0.3
空間デザイン、設計製図C	0.6
インターンシップ	0.3



図Ⅱ.3.2

Ⅱ. 3. 3. 理由と改善方法一覧

「改善してほしい授業」の理由と改善方法を教員別にまとめた結果を表Ⅱ.3.3.に示す。

表Ⅱ.3.3. 理由、改善方法一覧（その1）

教員	授業	理由	改善方法
有田	水理学	生徒に「遅刻するな」といいつつも先生が毎回5～10分遅刻してくる	自覚してほしい
		テストが多い	テストを減らしてほしい
		もっと問題を解きたい。板書がまとまっていなくてわかりにくい。	板書に工夫をしてほしい。問題を解く時間を増やしてほしい
		授業が自分勝手	もっと解説、説明をしてほしい
		テストを返却してほしい	テストを返却する
		水理Bになってから演習が少ない	演習を増やし、時間をかけて解説をやる
		何を言っているのかわからない	もっと板書するなどしてわかりやすく教えてほしい
		水理学Aで、落とした人が多いのに追試をしてくれなかった	追試をしてほしい
		授業がよくわからない	例題や演習をわかりやすく、細かく説明してほしい
		シラバスに書いてあることと違うことがよくある	途中でシラバスをかえたりしないでほしい
		この授業に限ったことではないが、ただテキストを読んでテキストに書いてあることをそのまま黒板に書いていくという授業では、独学しているのとそれほど変わらないと思われるから	前年度の「教育改善方法」に「本学の学生には難解な内容。知的好奇心をくすぐるような授業を努めたい」とあるが、ただテキストに書いてあることをそのまま書き写しているのでは、とうてい知的好奇心は湧かないと思われる。知的好奇心以前に授業内容をもっと論理的に展開してもらいたい
		教科書通りの説明しかないので、教科書を読む以上のことがない	内容が充実するような補足か、実験の映像を見せるなどしてほしい
		流れの科学	採点基準がわからない
	わかりづらい。授業が早すぎる		もう少しゆっくりしてほしい
	板書がまとまっていなくてわかりにくい		板書に工夫をしてほしい
	テストを返却してほしい		テストを返却する
	理解しにくい		演習を少し織り交ぜる
	話している意味がわからない		細かく説明してほしい
	授業の中でどこが重要なかわからなかった		重要な点をしっかり強調してほしい
	黒板を全く使わず、教科書しか必要ない。先生の必要がない		教科書に書いてあることだけでなく予備知識を加えてほしい
	いきなり公式が出てくる		基本の部分はもっと細かく授業してほしい
	理解に困る		担当教員を中井さんにしてみるとか…
	水圏の環境	採点基準がわからない	基準を明確にしてほしい
		難しかった	出席ポイントがほしい
	水理実験	施設が良いとは言えなかった	建て替え
		冬は寒すぎる	後期ではなく前期にする
	井浦	応用数学、微分方程式	ペースが速い
応用力学		次の日の課題提出が大変。アップが遅いときもある人数が多い。	提出時期を延ばしてほしい。せめて、2日か3日はほしい クラス分けをする。
岩城	建設計画学	授業が一方的すぎる	資料、プリントなどを配る 授業情報に資料をアップする
	住居論	パワーポイントを読んでるだけ	メモを取る時間をもっと下さい
		パワーポイントの授業は良いが進行が早すぎる	同じにしてほしい
		授業内容とテスト範囲が違う	テストや内容をもっと生徒にやらせる
		パワーポイントを読んでるだけ	授業情報に資料をアップする
		パワーポイントが去年の使いまわし	年度毎に作り直す
	建築計画学	テストの採点の仕方がよくわからない	テストの採点方法をしっかりしてほしい
	建築デザイン論	パワーポイントが去年の使いまわし	年度毎に作り直す
	建築設計	要点がわかりづらい	ホワイトボードを使ってほしい
		パワーポイントが去年の使いまわし	年度毎に作り直す
授業の質が低い やる気が感じられない。生徒の力を伸ばそうとしていない。授業を仕事として流している。		有名な先生にしてみもらいたい 教員をプロで有名な建築家に変える。	
設計製図、設計製図A	基礎からしっかり教えてもらえなかった	もっと基礎を教えて、その後応用などにしてほしい	
高田	確率・統計	説明がいまいちよく分からない。 パワーポイント・資料に頼っていて、肝心の理論説明が薄い。	演習をもっと増やしながらかつたほうが理解しやすい 板書メインで説明しながら、論理を取り扱う状況を踏まえて講義してほしい。
	計画数理	この科目が実際にどんなところで利用されているのかわかりにくかった。	計算方法だけでなく、実際に使われた計画の例などを見せるとか。
	交通計画	授業での要点がわからず、テスト勉強しづらい	重要な点をはっきりさせる
	プロジェクト評価	成績評価方法が試験一発は厳しい 経済学部や経営学部によらせるべき	出席点も加えてほしい 廃止
近津	数値計算法	難しすぎる。	もっとわかりやすく。
	測量実習	時間の関係でわかりにくいことがあった。 一人だけがやったりしている	実験器具の準備を早くする 全員にやらせる体勢が必要
		測量器具に触れる人と触れない人がいるから	全員が触れるようにしてほしい
	空間情報学	説明が早すぎる	ゆっくりやってほしい
	画像解析・リモートセンシング	要点がわからない わからない人に対しての配慮がない	パワーポイントばかりでなくプリントなどで対応してほしい わからない人もいるんだからどんどん進まないでほしい
中井	河海工学	書きすぎ。説明時間が短い	河海と河川にわけてほしい
		板書で黒板に書いたばかりのことを消す	黒板に書ききれなくなったら古く書いたものから順に消してほしい
		授業にリズムがない。	事例など身の回りにことを話してほしい。

表Ⅱ.3.3. 理由、改善方法一覧（その2）

教員	授業	理由	改善方法
中尾	建設環境セミナーB	理工学部という理系大学では経済や財政の資料が集めにくかった	学部又は学科に関連するテーマで行うべきだと思う
		学生の間不公平が生じる。R科目なのに建築の内容もやらない。	ディベートの内容を公平にし、建築関係のないようにすべき
	プログラミング関連	説明が早いし、短い、ためにならない	説明の時間を30分くらい設ける
		なんのためにやるのか不明確。ただコピーしているだけの授業	どんな勉強するべきなのか、もっと基礎的なことを教えてほしい
		プログラミングについてよくわからなかった	もっと基本的なことから教えてほしい
		特にプログラミング関連の授業に多く見られるが、テキストを配り、授業中はただ教室にいただけという授業だから。	前年度の「教育改善方法」に「学生の理解度を上げる」ため、「説明資料の追加」「問題内容の一部変更」とあったのだが、資料を追加するのではなく、授業の際に説明してもらいたい。
		初めの授業から、何をやっているのか全く理解できなかった。	はっきり言って、もう少し段階を踏んで進めていかないと何も身につかない。あと、担当教員ももう少し学生の立場に立って教えてもらえればなあと思う。
		毎回課題をやるだけで授業になっていない。そのため院生・助手の方が質問され続けて大変に見える	課題をやらせるなら、基礎的なことから教えてほしい。基礎も経験もなくでは応用的な課題ができるはずがない。
		すべて受身になってしまう。何も教えられていないのに、やることは難しい。	ポイントだけでもいいので、プログラミングの仕方を教えてほしい。
		教員の熱意が感じられなかった。	もっとやる気を出してほしい。もっと基礎的なところをしっかりとやってから専門的なことにいってほしい。
		プログラム演習A～Cまで受けたが、一部分を直せといきなり言われても正直わからない。	数値計算法のようなプログラムの基礎から学ばせてみては？
	建設振動学、耐震設計法	授業によって身につくことが何もない。20分で終わってしまう。生徒のことを考えてほしい	パワーポイントでの授業をやめる。教員のモラルの問題
		理解させる努力をしていない	理解させる努力をする
		パワーポイントでばんばんと進むだけだとわかりづらい	練習問題を解く
		結果しか説明せず、過程を理解できないので、結果的に全体を理解できない	式の展開を詳しく説明する
		パワーポイントで説明するだけでわかりにくいし面白くない。課題をやっているのも何をしているのかがあまりわからない	実際の現場と対応させて何をしているのかとか説明をもっとわかりやすくしてほしい
	建築構法	授業が早く終わるすぎる	時間びったりになるように配分を考えるべき
		ビデオを見るだけだった	練習問題を解く
		意味の分からないビデオばかり。なのにテストは教科書から。などの授業。	「建築構法」について、教科書を使った授業をすべき。
松井	力学の基礎、静力学	内容が難しい上に宿題の問題が英語で時間が足りない。	期日を延ばすかせめて日本語で問題を作ってほしい
		テストの問題文の言い回しが授業や宿題でやったものと全く異なり混乱してしまう	同じにしてほしい
		何を話しているのかわからなくなる時があるよ	もう少しわかりやすく話してほしい
		板書がみにくい	板書を丁寧に書いてほしい
		説明が下手、プリントの解説を読めばわかる	もう少し簡単に上手く説明してほしい
		授業進行がでたらめ	無理のない授業進行。授業時間を増やす
		話が聞き取りにくい	はっきり話してほしい
		黒板が見にくい	字をきれいにしてほしい。演習と例題を多くしてほしい
		話し方が良くない。声が聞こえない。プリントがわかりにくい	話し方を変える。プリントを改善する
		熱意がなく先生が何ていっているのかわからない	宿題の提出期限を次の日にするのをやめてほしい
	応用力学	担当教員がアメリカかぶれであり、アメリカの基準に合わせているから。	問題の解き方を教えてほしい。
		人数が多い。	クラス分けをする。
		内容が難しい上に宿題の問題が英語で時間が足りない。	期日を延ばすかせめて日本語で問題を作ってほしい
		テストが多い	テストを減らしてほしい
		難しい	出席点を増やしてほしい
		言っていることがわからない	ちゃんと話してほしい
		難しすぎる	演習をもっとやる
		わかりづらい	もう少し余裕を持って教えてほしい
見村	鋼構造学	黒板が汚すぎる	字を大きく書いてほしい
		黒板が整理されていない	プリントを配るなどしてほしい
	コンクリート構造学	人数が多い	大きい部屋にする
		授業の進みが異常に早い。字が小さい。専門的過ぎる。	早くてもいいけど、わかりやすくしてほしい
	鉄筋コンクリート工学	わかりづらい	もう少し余裕を持って教えてほしい
		毎回授業中のノートを取るのに精一杯。全く聞けていない。	授業内容のプリントの配布
		黒板を書くのが早くてついていけない	もう少しゆっくり書いて
		授業の進みが異常に早い。字が小さい。専門的過ぎる。	早くてもいいけど、わかりやすくしてほしい
		場所によって黒板が見づらい	広い教室に変更してほしい
		板書が多い、ノートだけになってしまう	板書を少なく、大事なところだけ書く
		授業が早すぎて、理解できない	プリントの配布
		人が多すぎて黒板が見えない	2つの教室に分ける
	建築構造学	難しすぎる	基本用語の解説
		わかりづらい	もう少し余裕を持って教えてほしい

表Ⅱ.3.3. 理由、改善方法一覧（その3）

教員	授業	理由	改善方法
安田	土質力学	板書が見にくい	もう少し大きな字で
		土質Bになってから、演習が少ない	演習を多くして、解説をしっかりとしてほしい
		どのような場合に、説明された公式を使うかがよくわからなかった	例題を解いて公式の使い方を授業中にやってほしい
藤波	土質実験	機械が壊れていてしっかりと実験が行えなかった。	事前に検査しておくべき
		あんなに苦勞して、1単位はひどい	レポートを毎回でなく、2週に1回とか減らす
藤波	プログラミング関連	スピードが速すぎて、何をやっているのかわからなくなる。	ゆっくり進めてほしい。
根本	基礎製図	学校のパソコンにはJW-CADが入っていないのにもかかわらず、学校のパソコンで印刷して提出しなさいと指示され、また、フリーソフトからのダウンロードの仕方さえも教えてくれずなかなか印刷できなくて困った。課題についても忙しかったからかわからないが質問にいても助手任せといった感じだった	昼休みや放課後などで印刷時間を決めて、印刷してくれるなどの対応をしてほしかった。また透視図などの図の意味や書き方の説明をしっかりとしてほしい。1年生ではまだほとんど知識はないのだからレベルに合わせた授業展開が必要
	図形処理、設計製図B	建築、土木、環境の3つに分かれるが、選んだコースによって難易度が違いすぎる	3コースの先生で話し合っ、難易度の差をなくしてほしい
井上	道路工学	課題で何をすればいいのかわかりにくかった	授業情報に課題を文章で上げてほしい
		字が汚い。説明がわかりづらい	きれいな字を書く。わかりやすく説明する
		何が重要なかがさっぱりわからない	もっと教科書にそった内容にする
牛島	建設マネジメント	黒板が汚い。宿題の説明がない	宿題の説明をわかりやすくちゃんとやってほしい
大嶋	基礎製図	言葉が汚い	言葉使いをなおす
	設計製図、設計製図A	レベルが低い	学生に考えさせる授業にしてほしい
	空間デザイン、設計製図C	すべて手順が書いてあるので考えて書かない人が多い	各自で考えて作業できるようなプリントを配布する
		やる意見がよくわからない	空間デザインの名にふさわしい授業にしてもらいたい
勝又	建築とアートワーク論	空間デザインの名目で計算ばかり。計算するだけで、その意味が分からない授業。単位をあげるだけの授業なら、やるべきではない。	製図が目的なら、どんどん書かせる。設計が目的なら、どんどん作らせる授業にすべき。大事な時間をただ計算機を叩くだけにすべきでない。
		先生が何をいいたいかまいち理解できない。	分かりやすく話して。
滋賀	建築史	趣旨が理解できなかった。	目的をはっきりしてほしい。
		毎回宿題はきつい	授業で問題をやらせる
志村	景観工学	各分野が浅い内容だった。	日本建築史西洋建築史に特化した方が良いと思う。
		とても為になる授業なのに授業数が少なく、単位も1単位しかないから	半期じゃなくて、2単位もらえるようにしてほしい
		重要なことなのに単位数も少ないし授業数も少ない	授業数を増やす
日比野	計画数理	隔週で時間数も少なかった。	もっと授業数を増やしたほうがいいと思う。
藤井	建築環境工学	演習してほしい	演習してほしい
		授業の進行が適当すぎる。テストと授業があていない	もっときちんとしたプリントなどを用いて板書してほしい
		説明がわかりづらい	演習をもっとやってほしい
		黒板の使い方がまるでだめ	先生がもっと向上する意識をもつ。このアンケートを見せる。
松井	建設施工法	演習がよくわからない	正解を発表してほしい
		一人でやってる	上手な先生の授業を見せよう
松平	ランドスケープデザイン	教員にやる気が感じられない	やる気のある授業をする。見やすい資料をつくる
		話を聞くだけで退屈だから	もう少し、ホワイトボードに書いてほしい
		ランドスケープデザインについて詳しく講義していない	ランドスケープデザインの実習・演習をするべき
吉本	衛生工学	ランドスケープデザインなのにエデンの園を中心とした宗教的な話ばかりで興味がわかなかったため	デザインを実際にさせるなどしてもっと能動的に学習させるようにしたら面白くなるのでは
		話し方がはっきりしてなくてわからない	大きな声ではきはき話してほしい
		わかりづらかった	資料をふやしてほしい
		必要ないことが多かった。	教科書を使ってください。
吉本	衛生工学	教科書を読むだけ。黒板には何を書いているかわからない。講義に筋道が全くないから。	教科書を使ってください。
			板書を丁寧にし、授業前に講義の道筋を整理してほしい。

Ⅱ. 4. 開講して欲しい科目の一覧

「開講して欲しい科目」についてまとめた結果を表Ⅱ.4.1.に示す。

表Ⅱ.4.1. 開講して欲しい科目の一覧

分類		開講して欲しい科目	%
授業関連	建築	現代建築	0.8
		建築法規	1.2
		西洋建築史	1.6
		建築意匠系	1.6
		歴史的建築の修復方法	0.8
		建設物に対する歴史などについての授業	0.8
		橋の設計	0.8
		海外建築授業	1.2
		C A D	2.4
		日本庭園に関する授業	0.8
		景観関係の授業	3.7
		デッサン	1.2
		都市デザイン	1.2
		建築デザイン	2.0
		設計関係の授業	2.0
		実用製図	2.8
		インテリアデザイン	4.5
	建設	材料学（住居に使う素材全般）	0.8
		橋梁学	0.8
		地理学	0.4
		土木・土質関係	0.4
	構造	波動に関して詳しくやる授業	0.4
	環境	水理系の科目	0.4
		河海をまた2つの授業にわけてほしい	0.8
		下水道専門	0.4
		環境の科目を増やして欲しい	0.4
		生態学関連	0.8
		土壌や森林に関する環境科目	0.4
	計画	都市計画	0.8
	コンピュータ	プログラム言語（わかりやすい）	1.2
		初級シスアド講座（院生向けに）	0.4
	一般教養	一般常識の授業	0.8
		もっとしっかりした数学などの基礎学	0.4
		オーラルコミュニケーション	0.4
	その他	芸術学，美術	1.2
		気象学	0.4
		B科との関連科目	0.4
		現場見学、実際に施工の現場に行く授業	0.8
		プレゼンの方法を学ぶ授業	0.4
		企業で働いている人の授業を1，2年のうちに	0.4
		他大学の先生を招いた授業	0.4
		建設環境セミナーAは3コースとも長期的にやって欲しい	0.4
		建築史を西洋建築史など細かく分けてほしい	0.4
		ビジネス	0.8
資格関連		建築士の資格に役立つ授業	0.4
		資格取得（福祉住環境コーディネーター、カラーコーディネーターなど）のための授業	1.6
		住宅の法律	0.4

Ⅱ. 5. 大学施設に関する意見の一覧

「大学施設に関する意見」についてまとめた結果を表Ⅱ.5.1.に示す。

表Ⅱ.5.1. 大学施設に関する意見の一覧（その1）

分類		施設に対する意見	%
学科関係	実験棟	実験棟が古い	0.4
		第4実験棟が夏暑く、冬寒い。温度・湿度が調整できる実験室がほしい	0.8
		水理実験棟の道路が凸凹激しいので直してもらいたい	0.8
		実験棟の設備が非常に老朽化しており、一部でも改善するべきだと思う	0.8
	研究室	広くして欲しい	0.4
		第4実験棟において、現在の1つのコンセントにつき20Aしか使用できず、頻繁にブレーカーが落ちてしまい、研究に支障をきたしているの、これを早急に改善してもらいたい	0.4
		研究室のリフォーム	0.4
		インターネットに繋がらなくなるといったトラブル等が頻繁に生じているので、対策を講じてほしい	0.4
大学関係	大学事務	閉まる時間の延長	2.0
		対応が悪い	4.1
	施設	アトリウムのような所を増設して欲しい	0.8
		建物をきれいにしたい	0.8
		仮眠室が欲しい	1.6
		インターネットの有線・無線の範囲・数を増やして欲しい	0.8
		学習室を作ってほしい	0.4
		キャンパスを違う場所へ（東京）	0.4
		芝生の育成が多すぎる。歩く場所が減りすぎる	0.4
		トイレを清潔にしたい	0.8
		階段が多い	0.4
		他大の設計室のように製図室を広く自由に使える場所を増やしてほしい	1.6
		G科専用の製図室がほしい	0.4
		教室がくさい	0.4
		一人一つのロッカールームがほしい	0.4
		健康相談室の場所がわかりづらい	0.4
		模型製作場所がほしい	1.2
	パソコン室	パソコンの台数増加	6.1
		開館時間の延長	4.5
		コンピュータの起動を早くして欲しい	0.8
		Vector をパソコンにいれてほしい	0.8
		プロッターをいつでも使える状態にしたい	2.0
		コピー機を増やしてほしい	0.4
		図書館下のコンピュータ室でもA3で印刷できるようにしてほしい	0.4
		コンピュータ室の増設	5.7
		イラストレーター、フォトショップの入ったパソコンを増やしてほしい	1.2
	図書館	開館時間の延長	2.4
		施設をもっと充実させて欲しい	10.6
		図書の貸し出し数を増やしてほしい	0.4
	売店	安くして欲しい	4.5
		売店、文房具売り場の時間延長	3.7
		売店の増築	2.4
		広くして欲しい	3.3
		品数を多くして欲しい	3.3
		売店で込み合う時間なのにレジがフル稼働していないときがある	2.8
		売店に建築系の本を増やしてほしい（特に建築雑誌など）	2.4
		店員の態度が悪い	0.8
		売店の雰囲気が好き	0.4

表Ⅱ.5.1. 大学施設に関する意見の一覧（その2）

分類		施設に対する意見	%
大学関係	食堂	食堂で電大名物なるものがあればいいと思う	3.7
		ファーストフードを入れて欲しい	3.7
		メニュー増加	3.7
		食堂をもっと遅くまで営業してほしい	0.4
		価格を安くして欲しい	12.6
		広くして欲しい	6.1
		味の改善	2.8
		清潔にして欲しい	1.6
		食堂に中濃ソースはいつも常備してほしい	0.4
		カフェを作ってほしい	0.4
	体育館	更衣室に鍵をつけて欲しい	0.4
		体育館が遠い	0.8
		施設の充実	4.5
	駐車場	駐車場を増やしてほしい	0.4
	バス	高坂、北坂戸のバス増加	2.4
		暖かい待合室	0.4
		バスの運転手の態度が悪い	1.2
	その他	12号館から2号館へ渡り廊下をかけてほしい	0.4
		喫煙所の増加	2.4
		タバコの自販機が遠い、自販機の数多くして欲しい	1.2

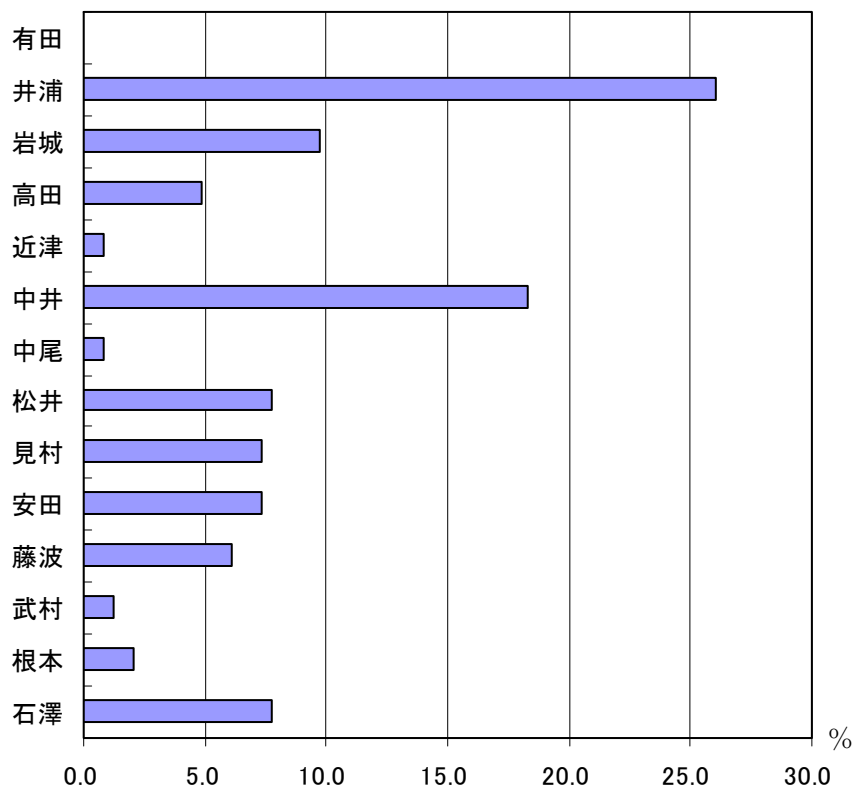
Ⅱ. 6. 最も良い先生の集計

Ⅱ. 6. 1. 集計結果

「最も良い先生」について教員別にまとめた結果を表Ⅱ.6.1.と図Ⅱ.6.1.に示す。

表Ⅱ.6.1.

教員	%	人数
有田	0.0	0
井浦	26.0	64
岩城	9.8	24
高田	4.9	12
近津	0.8	2
中井	18.3	45
中尾	0.8	2
松井	7.7	19
見村	7.3	18
安田	7.3	18
藤波	6.1	15
武村	1.2	3
根本	2.0	5
石澤	7.7	19



図Ⅱ.6.1.

Ⅱ. 6. 2. 理由一覧

「最も良い先生」の理由を教員別にまとめた結果を表Ⅱ.6.2.に示す。

表Ⅱ.6.2. 最も良い先生の理由一覧（その1）

教員	理由
井浦	授業内容がハッキリしていてわかりやすい
	例が良くてイメージがわく
	言っていることがわかりやすい。詳しく説明してくれる
	応用力学という難しい授業をわかりやすく教えてくれるから
	授業がわかりやすくて、字も読みやすい
	名前も覚えてくれるから
	授業が分かりやすい
	生徒のことを考えてくれる
	板書がきれいで見やすく分かりやすい
	生徒がわかるまで説明してくれる
	声が大きく聞きやすい
	解法の説明が正確でとてもわかりやすいから
	熱意が伝わる。生徒に質問したり授業に積極的なところ。
	教え方が一番うまい。適当な質問でもわかるように返答してくれる
	ためになる授業が多い
	生徒にきちんとわからないことを授業中にわかるまで説明してくれる。物を使ってわかりやすく説明してくれる
	学生のやる気を出してくれた
	頑張っている人を評価してくれる。丁寧で、理解するまでとことん説明してくれる
	会話しやすい
岩城	生徒を特別扱いすることなく接してくれる。相談をしに行くと親身になってくれる。大学の先生にはこういう人はいない
	相談にのってもらえたため
	興味深い授業が多く、わかりやすい。要点を押さえてある。デザインに精通している
	自分の知りたいことの答えを授業で解決できる
	デザイン系の授業が面白い
	話しやすい。授業が面白い。研究室の雰囲気が良い
	授業以外の時も対応してくれる
高田	建築とか設計の役に立ったから
	熱心だった
	一つ一つ丁寧に教えてくれた
	がんばっていた
	説明がわかりやすくテスト対策などもしてくれるのでありがたい
	授業情報にアップしてくれる資料が分かりやすい
	一番普通だから
	声が聞き取りやすくてわかりやすい
	真面目だし、授業も参加型なのであきないから
	教え方がすき
近津	授業以外もていねいに接してくれる
	楽しかったから
	測量の授業が面白い
	授業後のアフターケアがとてもわかりやすい

表Ⅱ.6.2. 最も良い先生の理由一覧（その2）

教員	理由
中井	時間通りに授業に来てくれて授業中にうるさい学生を注意してくれる
	型にはまった教科書だけの授業じゃなく配布物でも対応してくれる
	はっきりした声で聞き取りやすい
	授業がわかりやすい。質問に丁寧に答えてくれる
	話が理解しやすく早さもちょうど良いから
	すばらしかった
	とても熱心に授業をしているから
	授業のしゃべり方がとてもうまい
	とても丁寧に教えてくれるから
	ボードの字、グラフ、絵がきれいで見やすい
	一番授業らしい授業だから
	授業らしい授業
	授業中、黒板にたくさん書いて、丁寧に説明してくれるから
	授業の内容が多い割に説明が丁寧でわかりやすく、一生懸命授業をしてくれていることが伝わってくる
	宿題やレポートなどをしていると、当然質問や疑問点が生じるが、詳しくわかりやすく説明してくれた。「学習方法」「研究」等、非常に親身になり、相談にのってくれた
	学生全体のことを考えて授業を行っているから
	何種類か先生の授業を受けたが、どの授業でも教科書一辺倒ではなく、他の資料も提示しつつ進めていくので、受けて良かったと感じる授業をしているため
中尾	質問をするため先生の部屋までいったとき、10分後に会議が始まるにも関わらず、理解するまで何回も説明してくれた
	黒板の書き方がとてもきれい。教え方もうまい。優しくていい
松井	授業に集中できる
	宿題という形で問題を自力で解く機会があるので身につけやすい
	生徒のことを一番に考えている
	テストで点数をできるだけくれるようにしている
	聞くと親切に教えてくれる
	わかりやすい
	面白い
	やさしいから
	教え方が上手い
	面倒見が良いから
	教え方が上手い。生徒のことを思っている感じが伝わる
	親身になってくれるから
	とても面倒見が良いと思う。いつでも研究室にいてくれて、学生の側にいる。わかるまで教えてくれる
見村	人柄。熱意がある
	説明がわかりやすい
	授業が面白く、興味を持てる
	授業がわかりやすく親切
	演習をしっかりやってくれる
	人として感じがいい
	他の教授と違い忙しい中、授業も熱心におしえてくれたから
	教科書よりも黒板や話のほうがわかりやすい
	親切に教えてくれるから

表Ⅱ.6.2. 最も良い先生の理由一覧（その3）

教員	理由
安田	画像を多用するため
	教え方が丁寧でわかりやすい
	自分の立場に立って教えてくれる
	教え方が丁寧でわかりやすい
	相談にのってもらえるから
	授業がわかりやすい
	授業が楽しいし、教え方が上手だから
	人ができている
	モニターを使ったりしてわかりやすかった
	やさしくてわかりやすいから
	親身
	就職などのことについて、とても親切に考えてくれたから
藤波	おもしろい
	わかりやすく、的確に教えてくれるから
	面白い
	質問に行ったとき丁寧に教えてもらった
	人間性がとてもよい
	とてもわかりやすい説明をしてくれる
	とても親切な対応だったから
	やさしく接してくれるから
武村	いい人
	厳しい感じがするが、聞きに行くとしっかりと教えてくれる
	水理学A同演習で丁寧に教えてくれたから
	説明、教え方が上手い
	自分が一番関わった先生というのもあるが、教授より間違いなく仕事をしていると思う
根本	授業が一番分かりやすい
	設計をやってきたキャリアのある先生だから
	親身になってくれる
	建築のことなどで相談するととてもよく話をしてくれる
石澤	言い方が厳しいが熱心だと思う
	質問に行ったときの対応が丁寧
	自分の立場に立って教えてくれる
	説明が上手く、分かりやすい
	質問に行ったときの対応が丁寧
	生徒のことをよく考えていて、わかりやすい
	とてもやさしく、わかりやすく、生徒目線で授業をしてくれるから
	尊敬しているため
	応用力学の授業がとてもいいのでわかりやすかった
	教え方が非常によく、わかりやすかったから

Ⅱ. 7. その他の意見の一覧

「その他の意見」についてまとめた結果を表Ⅱ.7.1.に示す。

表Ⅱ.7.1. その他の意見一覧

分類	意見	%
授業関連	出席点の意味がわからない	0.3
	高い授業料を払っているのだから学校側も授業を見に来るとかしっかり管理してほしい	0.3
	演習をやる授業は比較的わかりやすい	
	土木の授業が多すぎる。建築、環境の授業をもっと増やすべき	0.3
	数学基礎と数学演習を2つ両方いらないと思う。どちらか1つを削って、もっと専門的なことを授業でやってほしい。基礎学力が身についていないと最初の頃説明されたが、入試の時点でそんな人を取らないほうがいいのか?学生の中で成績の上下の差がありすぎると思う。まだ1年が終わっていないが、この1年は高校の知識だけでやってきて、勉強した気がしない	0.3
	G科に限ったことではないが、大学の先生にはとても熱心に授業をしてくれる人とそうでない人の2通りあるように思う。少なくとも学びたいと思う学生が学べる環境を整えてもらいたいと思う。例えば、授業中に騒いでいる学生をそのままにしておいたり、「ただテキストを読んで終わり」「資料を配って終わり」という授業は、少なくともしないでほしいと思う	0.3
	筆記テストがある教科のカンニングをなくしてほしい。しっかり監視してほしい	0.3
	プログラミング演習・基礎製図の時間はあまり意味がないと思う。プリントを配布されてこのとおりにやれ!というのでは「ユーキャン」と何も変わらない。学費を払っている意味がない。また、指導能力のない教授よりも能力のある人に授業を持たせるべき	0.3
学科関連	コースに行ったとき、将来使わない勉強をしても時間の無駄だと思う	0.6
	1～3年の進級条件を軽くして、なおかつ簡単にしてほしい	
	コース制は意味がない	0.3
	レポートボックスが遠い	
	大学全体をもっときれいに。来たくなるようにしてほしい。建設科があるのにダサイ	0.3
	来年から始まる学部コースの名前がおかしい。今の状態にデザインコースはないと思う	0.3
	建築コースに行ける人数を増やしてほしい	0.3
就職関連	就職関係の教員の対応が悪い。もっと親身になってほしい	0.3
その他	G科の先生はみんないい先生だ	0.3
	ゴミをちゃんと分別してほしい	0.3
	男女比率を上げてほしい	0.3